NO 11	省エネ・コンサルティング・プログラム(30年間)による LCCM+エコライフ先導プロジェクト		エコワークス株式会社	
提案概要	福岡・熊本を中心とした九州地方の気候風土に特化した建築手法と建設資材の採用とともに、30年間の長期優良住宅の維持保全計画の中に、省エネ・コンサルティングを組み込み、維持保全計画の付加価値向上と同時に、居住後の省エネ生活の継続した実効性向上を図る。そこで得られたケーススタディを蓄積することで、ライフサイクルを通じた省エネ実効性を確保するモデルの普及を推進する。			
事業概要	部門	新築	建物種別	住宅(戸建住宅)
	建物名称	_	所在地	_
	用途	戸建住宅	延床面積	_
	設計者	_	施工者	_
	事業期間	平成23年度~平成24年度		

概評

住宅の省エネ性能、住まい手の省エネ行動の支援の両面で、レベルアップを図るプロジェクトにおいて 特に、維持保全計画との連携や社内体制の強化を図り、長期にわたり継続的な省エネコンサルティング など、省エネ生活継続の実効性向上に向けた意欲的な工夫について評価した。一連の住まい手の意 識、行動を喚起する仕組みについて、ビジネスモデルとしての展開可能性の検証がなされることを期待 する。

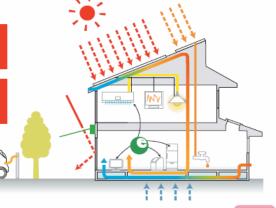
## 参考図

## 地域特性に配慮したゼロエネルギー仕様の設計手法を構築

地域の特性を活かし考慮した 設計によるCO2排出低減

CASBEE戸建一新築2010評価 LCC02緑星★★★★

住宅事業建築主の判断の基準 基準達成率140%以上



## 基本設備

- ①大容量太陽光発電の搭載
- ②太陽熱利用高効率給湯器
- ③熱損失係数0値1.9相当
- ④エアコンを含む家電には
- 省エネトップランナー機器
- ⑤全灯蛍光灯orLED照明
- ⑥小口径配管の採用
- ⑦蓄電対応先行工事
- ⑧高機能省エネナビ
- ⑨室内外気温センサー



の気候を考慮した手法

⑩地冷熱採涼システムの採用

①オーニング、可動ルーバー雨戸の 推奨採用による外部日射遮蔽措置

⑫高窓、縦すべり窓の推奨採用による通風促進

13雨水タンクを設置し、打ち水で採涼



の気候を考慮した手法

14太陽熱利用全館暖房と 屋根の極大化、風除室設置

**⑤**ウィンドウトリートメントの 開閉による暖房負荷軽減

## 長期優良住宅の維持保全計画(30年)に省エネ診断をプログラム化

CASBEE 一戸建評価員資格を有する弊社独自の省エネ診断員による居住後の省エネ・コンサルティングによって、省エネ生活の実行性向上のための30年間の省エネ・コンサルティングを実施。 A $\sim$ Bのデータを用い、下記1 $\sim$ 4のコンサルティングを行なう。

- ①地球温暖化問題、住宅の性能・暮し方、省エネ機器の知識を持った専門家が診断
- ②各家庭に合わせて、オーダーメイドの対策を提案
- 【夏・冬の暮し方ガイドブック】を用い、気候やライフスタイルに合わせた省エネ提案 ③各家庭のエネルギー使用量や光熱費、CO2排出量をわかりやすく分析し対策を提案
- 年間どこで、どの程度のエネルギーを消費しているのか、などを分析する。
- ④すぐに実行できる具体的な対策から提案
- A: 月ごとの光熱費を記入する環境家計簿と、実際の生活スタイルを把握するためのアンケート
- B: 高機能省エネナビによる、エネルギー消費データの回収と分析
- C:室内外気温センサーによって得られた温熱データの回収と分析

30年間の長期優良住宅の維持 保全計画に基づく点検時に 省エネ診断を行なう

省エネ生活の継続した実効性の向 上を図るために、自社独自の省エ ネ診断を、長期優良住宅の定期メ ンテナンスである 1/2/5年の定 期点検時に組み込む。